

第81回日本矯正歯科学会学術大会 & 第9回日韓ジョイントシンポジウム 優秀演題賞 受賞者

演題番号	姓	名	著者所属	演題名
口演1-1	三村	俊平	新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科矯正学分野	ウェアラブルデバイスを用いた骨格性下顎前突症患者における咀嚼行動の臨床的検討
口演1-5	伊藤	翔太	広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科	畳み込みニューラルネットワークを用いた顔面写真からの骨格型角度予測
口演2-2	黄	淳碩	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科咬合機能矯正学分野	NF- κ Bデコイ核酸を用いた歯槽骨再生部位における矯正力による歯の移動様相の解析
口演2-3	金城	里阿	東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野	キメラマウスを用いた矯正学的歯の移動促進のマイクロオステオパーフォレーションの解析
口演2-5	竹下	信郎	九州大学大学院歯学研究院歯科矯正学分野	歯胚発生においてHIF-2 α はHey2発現制御を介してエナメル芽細胞分化を抑制する
口演2-7	辻本	貴行	大阪大学歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室	Baraitser-Winter syndrome を引き起こすACTBの変異同定と顎顔面発生における機能解析
学展-015	湯川	未郷	明海大学歯学部形態機能成育学講座歯科矯正学分野	TRPチャンネル拮抗薬の歯肉塗布による歯の移動に伴う疼痛抑制とCINC2発現抑制
学展-020	堀江	成和	九州歯科大学顎口腔機能矯正学分野	歯科矯正力の受容を歯根膜線維芽細胞のPIEZO1チャンネルが担い、細胞外ATP放出を誘導する
学展-043	岡林	宏樹	東京歯科大学歯科矯正学講座	側方応力を加えた歯科矯正用アンカースクリュー周囲骨のマイクロ構造特性
学展-064	五十嵐	七瀬	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面矯正学分野	老化骨芽細胞が分泌するSASP因子の解析
学展-070	吉川	友理	岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科矯正学分野	アリルヒドロカーボン受容体を介した破骨細胞分化および骨折治癒機構の解明
学展-071	三浦	まり子	東北大学大学院歯学研究科顎口腔矯正学分野	TNF- α の骨細胞における破骨細胞分化関連遺伝子発現のRNAシーケンス
学展-076	春藤	彩花	北海道大学大学院歯学研究院歯科矯正学教室	温度応答性歯科矯正用解体性接着材の開発
学展-100	桑島	幸紀	岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野	National Databaseを用いた日本における症候性疾患の実態調査
学展-107	萩原	俊一	神奈川歯科大学	口蓋を参照した歯列デジタルモデルの重ね合わせ精度
学展-109	西岡-坂本	紀栄	長崎大学医歯薬学総合研究科 歯科矯正学分野	歯科矯正用アンカースクリュー動揺モデルの作製と β -TCPを用いたアンカースクリュー固定効果の検討
学展-129	山田	貴大	新潟大学大学院医歯学総合研究科歯科矯正学分野	下顎の偏位を伴う骨格性下顎前突症の顎矯正手術後における顎関節形態の変化
学展-139	力武	航大	広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科	CD146陽性乳歯歯髄由来間葉系幹細胞の骨分化能についての評価
学展-141	鶴見	陽子	東北大学大学院歯学研究科頭蓋顔面先天異常学分野	片側性口唇口蓋裂患者における顎裂骨移植後の犬歯萌出障害要因に関する後ろ向き観察研究

第81回日本矯正歯科学会学術大会 & 第9回日韓ジョイントシンポジウム 優秀演題賞 受賞者

演題番号	姓	名	著者所属	演題名
学展-143	早野	暁	岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科矯正学分野	口蓋突起癒合におけるTGF- β 3依存性Filamin Aを介した上皮間葉転換：バイオインフォマティクスに基づく研究
学展-150	町田	亮人	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科顎顔面矯正学分野	Oculo-facio-cardio-dental 症候群の歯根長異常発症における分子機構の解明
学展-153	吉田	侑加	大阪大学歯学部顎顔面口腔矯正学教室	頭蓋顎顔面の形態形成における硫酸イオン代謝の役割
症展-008	藤原	琢也	愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座	上顎咬合平面のコントロールにより治療を行った顎関節症治療に起因する開咬症例
症展-017	室谷	智哉	大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室	顔面神経麻痺を伴い軟骨無形性症を有する下顎前突に対し、上下顎骨切術と遊離広背筋皮弁移植術を施した一例
症展-021	宮島	理奈	大坪矯正歯科医院	思春期から長期観察した下顎の側方偏位症例に対して、上下顎同時移動術を行った1例
症展-037	大坪	邦彦	大坪矯正歯科医院	外傷の既往のある下顎右側中切歯、側切歯を抜去して治療した下顎前突症例
CE-001	PARK	Juhwan	Department of Orthodontics, School of Dentistry, Seoul National University	Staged approach of midface hypoplasia and Class III malocclusion in a patient with Crouzon syndrome